次回開催予定
- COMING SOON -
■ 日時 9月21日(金) 19:00開始
■ 講師 前刀禎明氏
■ 会場 ロイヤルホール

8月24日
金曜日
2007年(平成19年)
例会式典委員会
第6号

JCI 例会式典新聞

The Regular Meeting and The Ceremony News

主な記事
- ■ 建築家 安藤忠雄氏
- ■ 顔 矢澤委員長
- ■ 第36回会員大会
- ■ シリーズ例会⑥

建築家安藤忠雄流「意識変革」

8月例会 「思考から行動へ」

社団法人横浜青年会議所8月例会に、国際的な建築家、安藤忠雄氏が講師として登場する。卓越した行動力と人間味溢れる人柄を持つ安藤氏に、自ら考え行動していく事の大切さを自身の経歴に基づき講演を頂く予定だ。当日の講演にはたくさんの建築の写真を用い、ビジュアルでメンバーひとりひとりにメッセージを投げかけるという。

8月例会は、メンバー個々の存在に着目して、「意識変革例会」と題している。市民意識変革運動を対外発信するために、自ら行動する事の意義を改めてみんなで考えてみようという主旨だ。メンバーひとりひとりの行動が、横浜青年会議所をより活性化するという狙いもある。会場をヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル3階ボールルームに移し、臨時総会とあわせて開催される。主催の例会式典委員会岡部委員長は、自ら考え行動するというメンバーひとりひとりの意識の高さがこれからの活動には必要不可欠」。安藤氏の「小さな呼び掛けが大きな成果を生む」「チャレンジしないと何も変わらない」の呼び掛けに、是非反応してほしい」と熱い胸の内を語っている。また、通常8月はメンバーの例会登録率が低下する月ともいわれている。80%以上の登録率を維持している今期の例会、このまま好調を維持するのかはこの8月例会が大きなポイントといってもいい。これまでにない、委員会運営の大きな要である幹事の表彰や100%達成委員会表彰の更なる演出。例会式典委員会はまさに「思考から行動へ」動き始めた。(完)

建築家 安藤忠雄氏

シリーズ 例会⑥ 組織の活性化

例会は組織の結束力を高めるため、そして、会員の交流を図るために毎月実施されている事業です。そんな例会運営を任されている当委員会として、今回も新たな試みを実施しています。アンケートの実施」と、80%達成委員会の幹事登壇」の演出です。アンケートの主旨は皆さんに例会の事をデーターで知ってもらう事と率直な意見をいただき今後の運営に反映する事です。また、幹事登壇については、普段目見えにくい幹事の活動にスポットを当て、幹事同士の交流を図り、組織の横の繋がりを太くする事です。このような試みによってもっと組織の活性化ができればと考えました。例年この時期は例会への登録率が著しく低下する傾向にありますが、今回のこの試みによって登録率がどう変わるかとても楽しみです。(岡)

今日の顔

地域コミュニティが協力して子供たちを育成していくことが今の社会には必要だ」と語るはまっ子スクール運営委員会委員長矢澤雄太君。矢澤君は、2001年9月に横浜青年会議所に入会。鶴見区在住の40歳AB型。「次世代を担う子供たちを、郷土道徳を通して健全な青少年に育成することが目的」と自身が手掛ける事業の明確なゴールを打ち出した。自称ジョニーと周りから親しまれている矢澤君、昨年は広報委員会の委員長として活躍をし、その広い視野で今度は次世代の育成へ大きく貢献しようとしている。他人への思いやりやまごころで安心して住めるまちづくりを、そして、家庭、学校、地域の連携で「新たな横浜コミュニティ」をつくりあげたいと語る。(完)

2007年度はまっ子スクール運営委員会委員長矢澤雄太君

サマーコンファレンス2007閉幕

2007年7月21日(土)～22日(日)

今年も無事サマーコンファレンス2007が横浜、パシフィコ横浜(西区)で閉幕を迎えた。天候にも恵まれ、多くの会員が集結、日本の力を発信するイベントとなった。クロージングには歌手の伊藤由奈さんがその歌声を披露し、多くの観客の涙を誘った。(完)

表参道ヒルズ
(東京都渋谷区)

表参道の並木よりも低くするため地上6階までの高さに抑えている。内部にある表参道と同じ傾斜に設計された全長770mのスロープが魅力的。

光の協会
(大阪府茨木市)

直方体の箱に15度ずれた斜めの壁が介入、エントランスを入ると十字に切り取られた壁から光が挿入し、荘厳な空間。

21_21DESIGN SIGHT
(東京都港区)

六本木のミッドタウン内のデザイン施設。建物の大半が地下に埋められ地上に現れているのは傾斜した巨大な一枚鉄板がふたつ。

アサヒビール神奈川工場
(神奈川県南足柄市)

外観は逆円筒形の形で、内部はRCの円柱が並ぶ落ち着いたエントランスホールが特徴。庭園には1300本の桜が植えられている。

おめでとう グローバルネットワーカー誕生!

先月9日～14日、世界平和に向けた人材育成セミナー、第20回国際アカデミーが盛岡にて開催され、上野盛郎君(郷士信徳創造委員会)が8日間のプログラムを終え卒業証明書が授与された。今後は「グローバルネットワーカー」と称され、世界的な友情の構築を目指す。(光)

卒業式での上野盛郎君

編集後記

花火技術世界一の日本。最も技術がいる花火は、開いた花火の中に二重、三重に芯が入る「芯入り」。今では五重まで開発されているとか。あと、最も危険な花火は、意外かもしれないけど、「パリパリバリパリ」って音がするものなんだって。ちょっとした振動でも爆発するキケンな爆薬を使うからだらしい。(光)

まだ間に合う! 花火大会情報

夏休み返上で働いていたお父さん、お母さん。夏の風物詩夜空を彩る花火大会、まだまだ開催されます。是非、最後のチャンスお出掛け下さい。(光)

開催日	大会名	規模
8月25日(土)	第36回相模原納涼花火大会	約8000発
8月25日(土)	第33回金沢まつり花火大会	約3500発
8月25日(土)	第32回綾瀬市商工会青年部花火大会	約2000発
8月26日(日)	きらっせ祭り(千葉波崎海水浴場)	約3000発
9月29日(土)	第26回調布市花火大会	約10000発

主催:社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会

神奈川ブロック協議会 第35回会員大会

主管:社団法人川崎青年会議所

2007年度社団法人日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会は創立40周年を迎える。記念すべきこの年、第35回会員大会が川崎の地で9月8日(土)～9日(日)の2日間開催される。「なぜ行くこころ、育て行くこころ～SOS:奏で行こう未来のかたちを～」というテーマでブログ内全21LOMメンバーのこころをひとつに合わせハーモニーを奏でることで市民共に更なる地域市民意識変革を目指す。9日のミニザ川崎で開催されるメインフォーラムでは講師に荻原健司氏、金美齢氏、尾木直樹氏を招いて、日本人である事への誇りが次世代へ繋いでいく心であるという精神について議論が交わされる予定だ。この他、サンピア川崎でのセミナーや内容は盛りだくさんだ。大会実践委員会委員長鈎持賢祐君、小田原ブロック内全21LOMメンバーのこころを通じて、新たな気付きを得てほしい、様々な社会問題を自分の事と捉え少しでも意識変化を感じてくれたらこその意気込みを語る。(光)

横浜開港150周年 マスコットキャラクター募集!

横浜開港150周年事業の全体のシンボルとなるキャラクターを製作し、広く事業をPRするためにマスコットキャラクターの募集をします。

募集期間	2007年8月21日(火)～9月12日(水)
選考方法	第1次、第2次選考後グランプリと優秀賞作品を決定 グランプリ 副賞 50万円 優秀賞 副賞 10万円
応募・問合せ先	財団法人横浜開港150周年協会 http://www.yokohama150.org

優しいまち横浜を 郷土愛フォーラム開催

横浜コミュニティ創造委員会、人とのつながりの市民協働実践委員会による、郷土愛フォーラムが9月7日(金)18時30分から新都市ホール横浜そごう9階にて開催される。我がまちへの関心、我がまちへの愛する予定。(光)

ところの育み、人とのつながりの大切さを考えようということで、第一部グループミーティング、第二部パネルディスカッションを行なっている。「コ・ディネーター」にはビートきよし氏が登場

連載 我が郷土⑥

南区

横浜の都心部に近接し、平成15年に区制60周年を迎えるなど、比較的早くから市街化された街で、区内には中区、西区の横浜都心や上大岡副都心に通じる2路線、8つの駅が存在し、日常生活にも大変便利なエリアです。シンボルは、あたま「ちゃん」のたまた、区も訪れを流れる大岡川。昭の中心に完成する大岡川プロムナードは、桜をはじめ四季を通して自然を楽しめる区民の憩いの場となっています。また、七つの丘と呼ばれる丘陵部からは、みなとみらい21地区のビル群から富士山まで、贅沢な眺めを楽しめます。(市)

瀬谷区

現在の瀬谷区にあたる地域は、江戸時代には鎌倉郡に属する農村地帯であり、戦前までは農業を中心に養蚕も盛んに行われていました。昭和14年に横浜市に編入され、昭和20年代後半からは公営住宅の相次ぐ建設により宅地化が進み、人口が増加し郊外の住宅都市として持つよさの性格も併せ持つようになりました。市内最大の上瀬谷農業専用地区をはじめとした良好な農地や樹林地が多く、市内でも恵まれた自然環境で、本格的なスポーツが楽しめる瀬谷本郷公園も完備。区民の活動の場となる都市施設の整備も進んでいます。(市)